

2021.11.2 WEEKLY WRAP SCRIPT (日本語)

MARIANNE: 皆さん、こんにちは。さっそく株式市場を振り返ってみましょう。

それではABキャピタル証券株式会社のランスさんに今週の株式市場の報告をしていただきます。

MS. MARGA: 今週のウィークリー・ラップは、10月25日から29日までの分です。PSEiは、他の水準に変化がなかったため、7000ドル台に戻っています。フィリピンでは、昨日11月1日は仕事があるので、長期休暇になると予想されていました。そのため、人々は警戒レベルがレベル2に上がることを期待していましたが、そうはなりません。これは市場にとっては失望でした。そのため、7000円台まで下がってしまいました。また、小売や不動産セクターの収益にも悪いニュースがあったため、こちらも下がりました。さて、次は世界の市場です。ダウ・ジョーンズとSMP500。中国は石炭の絶対価格を1トンあたり528元に設定することを計画しており、商品の石炭価格をダンピングしているため、フィリピン側の経済は業界全体で拡大しています。原油価格は再び高騰しました。BSPはまた、先ほど述べたように、第2四半期の住宅用不動産価格指数が低下し、2016年にデータシリーズが始まって以来、年間で最大の縮小となったことを報告しました。企業側では、メラルコ社の一人当たりの収入が30%近く増加して67億ペソとなり、メガワールド社のオフィスリースは12%増加しましたが、コンバージ社のCEOはパンパンガ地区にテックシティの建設を目指しています。また、ウィルコン社は、売上高は減少したものの、純利益は17%増加しました。以上が、市場で見られた第3四半期のレポートの一部なので、追加のレポートを待っています。PSEiの終値は7289でした。先週の金曜日の終値は7000でした。先週の金曜日の終値は7000円でしたが、売買代金は600万ドル、外国人投資家の売買代金は3億100万ドルとなりました。先週の指数の動きは、11%上昇したACENを筆頭に、Wilcon Jollibee、Puregold、Convergeなどが8月の銘柄として注目されており、ACEN、WILCON、物流、Phoenix petroleum、CNPF(センチュリーツナ)などがあります。PSEiについては、前述したように7000円台で下落しました。

MR. IEMURA: はい、マルガさんありがとうございました。今日、株価が7000円台まで下がった主な理由は何でしょうか。

MS. MARGA: 長い週末だったので、米国市場で何かが起こることを想定して、株を手放した人たちがいたのではないのでしょうか。もうひとつは、7300円を超えるような新しいニュースがないということです。先ほど述べたように、COVIDパンデミックの警戒レベルをレベル3からレベル2に引き上げました。

MR. IEMURA: COVID規制のデブリが減ったんですね。

MS. MARGA: レベル3のままで、変更はありませんでした。人々は、緩和の可能性を期待していましたが、発表はありませんでした。

MR. IEMURA: ああ、人々は移動制限が緩和されると期待していましたが、実現しなかったのですね。なるほど、そういうことですね。

MS. MARGA: 先週、BSPが住宅用不動産価格指数が2016年以來の第2四半期近くで低下したと報告したことで、SM SMPH、ALI、ACENなどの不動産株も市場が下がったことも理由のひとつです。

MR. IEMURA: 住宅用不動産価格指数には、CBDの高層マンションや郊外の一戸建て住宅も含まれていますか？

MR. IAN: すべてを含みます。

MR. IEMURA: 不動産市場には2つのフェーズがあると思います。1つはCBDにある高層マンション、もう1つは郊外にある一戸建ての居住者ですが、状況は異なると思います。例えば、CLI(セブ・ランドマスターズ)はかなり良い業績を上げています。彼らは郊外の住宅を販売しています。あなたはどう思いますか？

MR. IAN: はい、セブ・ランドマスターズはセブ州で不動産を販売していますので、マニラ首都圏以外の地域になります。一般的な傾向としては、マニラ首都圏の価格はそれほど上がっていませんが、マニラ首都圏以外の地域の価格は、パンデミックの際に、多くの人々が首都圏から地方へと移動しました。また、メロマニラに閉じこもるのは難しいということもわかってきたのでしょう。市外での需要が多いのです。今回の指標は、市内の一戸建てとマンションの全カテゴリーの平均値です。つまり、これは平均値です。

MR. IEMURA: 平均ですね。なるほど。そうなんですね。高層マンションの購入者の40%は外国人だったと思います。外国人はまだCBDでマンションを買っていると思うのですが、何かご存知ですか？

MS. MARGA: この件に関しては、現在データがありません。

MR. IEMURA: わかりました。もう一つの質問ですが、WILCONはインデックスが組み込まれる前に価格が上がり、その後下がってまた上がったということですが、これはWILCONの売上があまりよくなかったからですが、物件が大きかったの、それだけうまくいったということです。WILCON社のコスト管理はどうなっているのでしょうか？

MR.IAN:そうですね、コストが低いということもありますが、何か制限をかけると売上げが伸びるんです。

MR.IEMURA:売上自体は良くなかったのですが、売上が下がったのですね。

MR.IAN:インカム・コストが下がったのは、輸送コストが減ったことと、制限や移動が減ったことによるものです。

MR.IEMURA:なるほど、なるほど。WILCONに利益が上がっているのは良いことだと思いますが、もっと良いのは、収益を上げて利益を増やすことです。WILCONの場合はもっと良いシナリオだと思うが、WILCONの売上はどうなると思うか？

MR.IAN:WILCONの売上が伸びる理由は、ロックダウンの間、人々がホームセンターに集中するからだと思います。ですから、今後、規制が緩和されれば、人々が家で過ごす時間が減れば、家をきれいにするために費やす時間も減ると思います。そのため、WILCONの売上は横ばいとなりました。制約。

MR.IEMURA:なるほど、なるほど。そうですね。メラルコ。30%の増益。メラルコに何が起こったのか？

MR.IAN:電気料金が上がった。

MR.IEMURA:値上げ？

MR.IAN:はい。しかし、工業用の工場が2021年に向けて、昨年の第3四半期よりも高い生産能力で稼働しているため、需要は少し増えています。つまり、価格の上昇と需要の増加の組み合わせです。

MR.IEMURA:基本的に、原油やLNGの価格が高いことは、メラルコに大きな良い影響を与えるということですね？

MR.IAN:はい。なぜなら、彼らは価格を上げることができるからです。

MR.IEMURA:なるほど、そうですね。最後に、メガワイドのオフィスの賃貸料が12%アップしましたが、メガワイドはどうなっているのでしょうか？ どうやって賃貸料を12%アップさせたのでしょうか？

MR.IAN:メガワイドのポートフォリオの大半はBPOです。アウトソーシング、つまりフィリピンにコールセンターを持っています。彼らのポートフォリオの大半はBPOで、制限が少なくなってきたり、オフィスに戻る人が増えています。そのため、去年はスペースを借りていたBPOSが再びスペースを借り始めました。彼らの多くはもう自宅で仕事をすることはできません。

MR.IEMURA:はい。では、BPO業界自体は上昇していますか？

MR.IAN:はい、BPOの社員は戻り始めています。ほとんどの人がそうです。

MR. IEMURA:なるほど。それは不動産オーナーにとっても良いことですね。Megawide. はい、わかりました。分かりました。ハイ。そうですか。どうもありがとうございました。私の質問は以上です。

MARIANNE: マルガさん、家村さん、松下さん、本日はありがとうございました。以上、ABキャピタル証券株式会社の週間情報をお送りしました。ありがとうございました。また来週お会いしましょう。